

中国の高級ペットボトル飲料水市場について

上海駐在員事務所

玉井健之輔

1. 中国の飲料水事情

近年、中国では経済発展に伴う、国民の生活水準の向上により、飲料水にも関心がもたれるようになりました。1998年以降、水道管としての亜鉛メッキ鋼管の使用が禁じられていますが、上海では、現在も8割程度の住宅は改装がされておらず、依然として亜鉛メッキ鋼管の水道管が使用されています。亜鉛メッキ鋼管の水道管は3～5年間使用すると、腐食し亜鉛が溶け出し、人体に害を及ぼす恐れがあります。

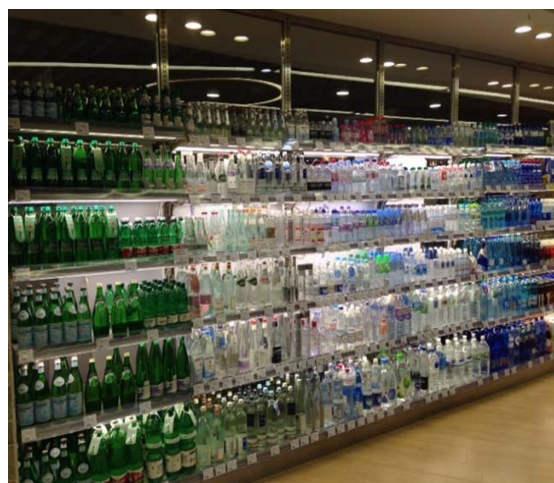
このような状況の中、近年、飲料水サーバーや浄水器が家庭に普及してきており、高級ペットボトル飲料水の販売も年々増加しています。今回は、中国の高級ペットボトル飲料水（以下、高級飲料水）市場についてご紹介したいと思います。

2. 高級飲料水市場の現状

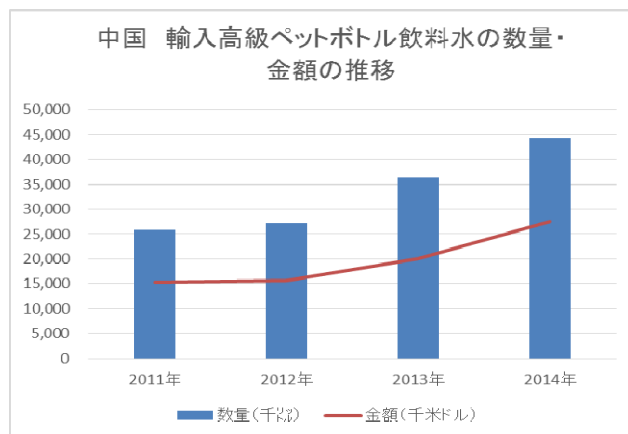
高級飲料水には天然水、アルカリイオン水など様々な種類があり、価格は一本5～20元（約100～400円）が一般的です。高級飲料水以外の飲料水（以下、一般飲料水）の10倍以上の価格となっていますが、2012年の中国の高級飲料水の販売量は50億リットルを超え、販売額は108億元（約2,160億円）に及び、年間の成長率は前年比+42.6%と著しく成長を遂げています。

また、利益率をみると、一般飲料水の平均利益率は3.85%であるのに対し、高級飲料水の平均利益率はその6～7倍だと言われています。

中国の税関総署が発表したデータによると2011年度の輸入高級飲料水の数量は約26百万リットル、金額は約16百万米ドル（約19億円）でしたが、3年後の2014年の輸入高級飲料水の数量は約44百万リットル、金額ベースでは約27百万米ドル（約31億円）と、数量・金額ともに約70%増加しています。



（上海市内の輸入食品スーパー内高級飲用水コーナー）



（出所：中国税関総署貿易統計）

＜中国で販売しているペットボトル飲料水の比較表＞

メーカー	商品名	産地	区別	販売価格（日本円）	サイズ
ダノン	エビアン	フランス	輸入	11.6 元（約 226 円）	500ml
ネスレグループ	ペリエ			12.5 元（約 244 円）	330ml
	アクアパンナ	イタリア		12.2 元（約 238 円）	500ml
	サンペレグリノ			16.2 元（約 316 円）	
フィジー	フィジー	フィジー			
コココーラ	ILOHAS	日本		17.8 元（約 347 円）	550ml
キリン	アルカリイオンの水			26.5 元（約 517 円）	500ml
農夫山泉	農夫山泉	中国	中国生産	2 元（39 円）	550ml

販売価格については、上海市内の輸入食品スーパーでの販売価格を記載。1 人民元 19.5 円にて計算。

3. 中国国内飲料水商品との比較

輸入高級飲料水の市場シェアは、フランス産の『エビアン』が約 25%を占めており、高級ホテルや飲食店で販売されています。一方、中国産の高級飲料水メーカー約 100 社の市場シェアは約 15%に留まっています。

輸入高級飲料水の販売価格帯は、中国産高級飲料水である『農夫山泉』の販売価格の 5～13 倍程度となっており、高価ですが安心・安全を求める富裕層の購入が増加しています。

日本からは、『ILOHAS』『サントリー天然水』『キリンアルカリイオンの水』等の商品が輸入高級飲料水として上海の高級スーパーで販売されていますが、苦戦を強いられています。その原因としては、日本商品のブランド力や販路の拡大が他の欧米高級飲料水と比較し劣後していることや、価格水準が欧米ブランドと比べ高い設定になっていることが挙げられます。

一方で、海外勢に奪われている市場を奪回するため、中国の国内飲料水メーカーも高級飲料水市場へ参入し、競争は更に激化しています。中国産高級飲料水の特徴としては、「酸素水」、「妊婦・赤ちゃん専用水」など特定の効能をアピールした商品が多いことです。しかしながら、その効能への疑問が報じられています。例を挙げると、広東省の地方紙・羊城晚報が「浙江省に拠点を置く大手飲料水メーカーが販売している酸素水は、通常の 6～10 倍の酸素を含んでおり、副作用もなく体内の酸素を補うことができるとアピールしている。しかし、専門家らは、酸素を補う効能には疑問を持っている。」という内容の記事を報じました。国際食品包装協会（*1）の董金獅秘書長は「現在のところ、酸素が豊富な水を飲んだからといって、体内の酸素を補う効果があるという証拠はない。酸素の含有量が多過ぎれば、水に含まれる一部の化学物質が酸化し、水の中の有機物の活性が失われ、人体に副作用をもたらすことになる。」と発言しています。

4. 今後の高級飲料水市場の展望

2012年に中国民族衛生協会健康飲用水専門委員会（*2）は高級飲料水について「専門家基準」（日本では、農林水産省の「ミネラルウォーター類の品質表示ガイドライン」に相当）を定め、高級飲料水の水源地を下記の4か所に限定しました。①雪解け水の水源地②原生のままの水源地③広西省チワン自治区、新疆ウイグル自治区にある水源地④伝統文化を持つ水源地で、全て天然水であることが条件です。今後、中国国内メーカーにとって、水源地の獲得競争が激化することが予想されます。

昨今、中国では消費者ニーズの高級化を背景に、高級飲料水市場は更に拡大していくとの報道が多く見受けられ、日本のメーカーにとっても高級飲料水のビジネスチャンスは今後も広がる可能性があると考えられます。しかし、高級飲料水の輸入量は年々増加傾向にあり、外国資本のメーカーとの競争が激化していることに加え、今後は中国国内のメーカーとの競争も激しくなることが予想されます。このような厳しい環境下で、中国の高級飲料水市場に参入し、日本企業単独での販路拡大や自社ブランドを構築していくことは容易なことではありません。中国市場について事前に入念な調査や販路拡大のための人脈を形成し、中国で成功するという強い覚悟を決めてチャレンジする必要性が益々高くなっています。

（*1）国際食品包装協会：中国の食品包装の安全と食品包装に関連する企業・団体を中心に構成された社会経済技術団体。

（*2）中国民族衛生協会健康飲用水専門委員会：中国の国務院（日本の政府に相当）の認可を得た非営利業界団体。
主管官庁は衛生部（日本の厚生労働省に相当）